

6セル1200mAhバッテリーの放電比較

2012/3/22

文責 FlyingCatRCModels



DUALSKY XP12506HED 25C
(6S-1250mAh 約200g)

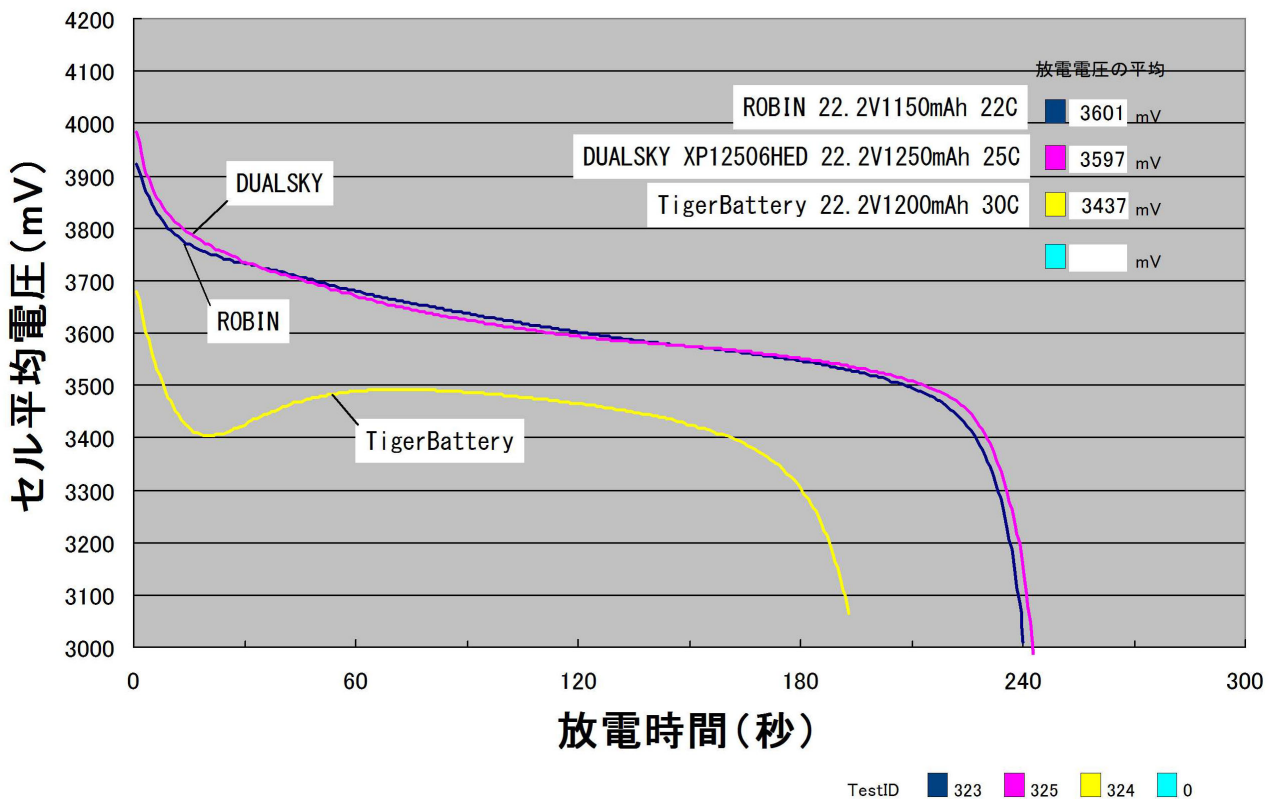
ROBIN 22.2V 1150mAh GR 22C
(6S-1200mAh 約190g)

2011年秋頃より450クラスのヘリの6セル化が流行りだしましたが、まともなバッテリーが無くて苦労している人も多かったと思います。

今回、DUALSKYとROBIN から、3S-2200mAh互換サイズのバッテリーが登場しましたので、既に出回っている、疑惑のバッテリーと共に放電結果を掲載します。

放電レートは、18Aで温度条件を揃えてデータを取りました。容量に対して、約15C放電です。

Discharge 18.00A ±0.01A



ロビンリポは、放電回数が15回目、現場でフライト直後に2C充電やら、かなり乱暴に使っている物をテストしています。

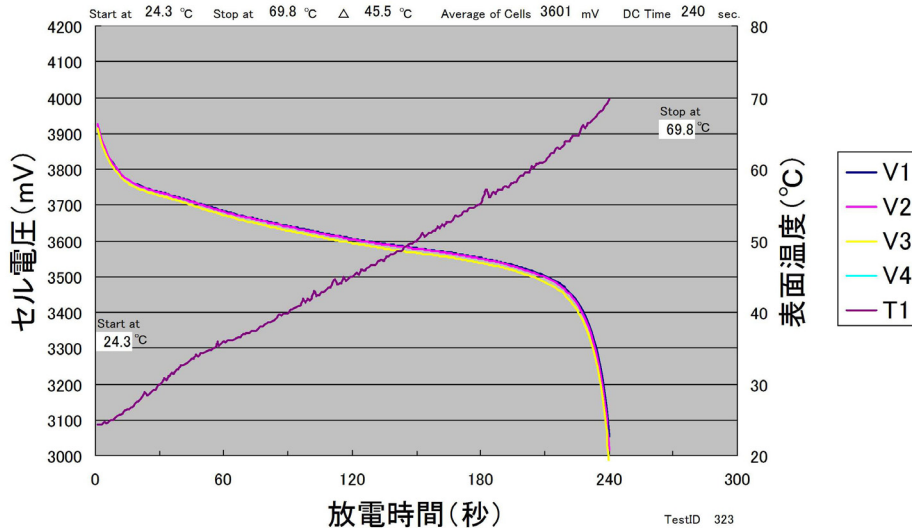
形状が寸詰まりですが、機体の重心合わせができるので意外と便利です。

型番は1150mAhですが、実際の容量は1200mAh有りますので、1200mAhとして計算しています。

DUALSKYのリポは高密度タイプで新設計のものです。放電回数2回目ですので、バランスが完全に取れば、もう少し性能は上がると思います。

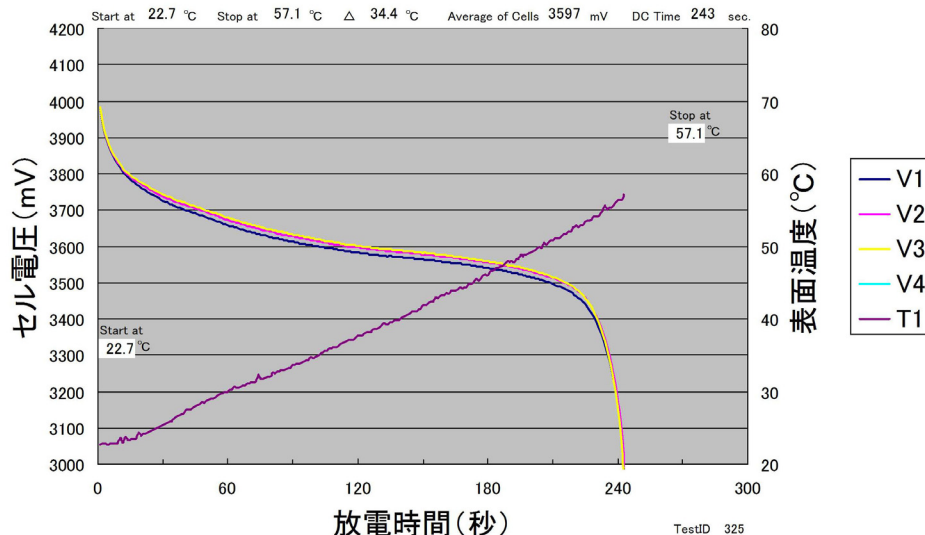
それにしても、TigerBattleyは、容量が少なく(1000mAh以下)、電圧も低すぎます。なぜこの電池が30C(60C)リポなのか理解できません。(放電回数9回目、2011年秋に入手)この程度の性能でも3セルと同等に飛びますので、6セルは効率が良いなと思います。

ROBIN 22.2V1150mAhGR 18.00A (15C)



温度は、セルとセルの間

DUALSKY XP12506HED 18.00A (14.4C)



温度は、バッテリーの表面
(内部はプラス10度位?)

(雑記)

当方は、昨年末よりDUALSKYのXP12506HED-25Cをサンプル入手してフライトテストを行っており、バッテリー性能としては25Cで十分と判断しています。450クラスのヘリを6セル化した場合、激しいフライトでも平均電流は20A以下で、瞬間的に25A程度です。

1300mAh-3S-45Cバッテリーを直列につないで、フライトを比べたりしていましたが、この程度の電流では、ハイレートリポの必要性は低く、フライトに極端な差はありませんでした。もちろん、モーターを変えたりして、電流を流す設定にすればハイレートの性能差が出ますが、必要性を感じませんでした。